



あかいがわ 社協だより

第91号

～むかわ町社協さんが視察にこられました～

10月3日、むかわ町社会福祉協議会さんがボランティア団体の方たちと視察に来られました。当日、当社協で実施している買い物ツアーを中心とした社協事業の紹介をさせていただきました。

編集発行 令和元年11月1日発行
社会福祉 法人 赤井川村社会福祉協議会
〒046-0501
北海道余市郡赤井川村字赤井川318番地1
赤井川村デイサービスセンター内
電話 (0135) 34-6068番
FAX (0135) 34-6069番
Eメール akaigawa.syakyou@wine.plala.or.jp

10月1日から共同募金運動が始まります。
皆様の暖かいご支援・ご協力をお願ひいたします。

第24回ふれあい健康まつり 共同募金運動

9月28日に開催されました第24回ふれあい健康まつりでは、会場内で赤井川中学校の生徒さんによる共同募金運動が行われました。また、リサイクル品やケーキ、駄菓子販売も行われ、その売上金は全額、北海道共同募金会に送金いたします。集まった募金額は以下の通りです。

ご協力いただきました皆様、本当にありがとうございました。

○会場内での中学生ボランティアによる募金	10,511円
○リサイクル品販売と会場内設置募金箱	5,760円
○ケーキ販売	5,866円
○縁日(駄菓子・おもちゃ販売)	16,140円
○JA女性部野菜販売	2,000円
計40,277円	

※ふれあい健康まつりは「ふれあい健康まつり実行委員会」の主催で行われ、社協では事務局として参加しています。



道書に親しむ教室

和心

8月27日、10月30日はボランティアルームを開放し、書に親しむ教室を実施しました。

お馴染みの山崎先生（元赤井川小学校の校長先生）をお招きしています。山崎先生は趣味で水墨画にも挑戦されており、その作品を披露していただく場面もありました。アットホームな雰囲気ですが、丁寧に学べる場ですので、多くの方のご参加をお待ちしております。希望者には送迎も実施いたします。

令和元年度 第2回 買い物ツアー



8月28日は今年度二回目の買い物が実施されました。参加者21名、ボランティアさん5名と職員で余市イオンまで行ってきました。当日、参加者の方々は日用品他、生鮮食品、家電など好きなものを購入できました。また、昼食は古平町の寿味さんで、お寿司とお蕎麦のセットをいただきています。参加者の皆様、ボランティアの皆様、本当にありがとうございました。

第3回買い物ツアーは10月23日(水)に実施していますので、その様子は次号の社協だよりにて掲載いたします。



すこやか健康塾

社協では11月まで月に1回、「すこやか健康塾」を開催しています。今年度も残すところ、11月実施予定分のあと1回となりました。

講師に古平福祉会の辻田さん（健康運動指導士・作業療法士）と岸本さん（健康運動指導士・看護師）をお招きし、専門的な見地から効果的な体操を実施して頂いてあります。その他、体のことや運動のことなど、個別相談も可能です。

11月は15日(金)午後2時から実施予定です。今年度最後の回となります。送迎も実施しますので、ぜひご参加ください。



第56回 後志身体障害者福祉大会

第49回 後志身体障害者スポーツ大会

9月3日は積丹町で後志身体障害者福祉大会・後志身体障害者スポーツ大会が開催され、赤井川村身体障害者福祉協会の会員も参加しています。当日は講演会に参加したり、スポーツ大会では各種競技に参加したりなど、有意義な時間を過ごしました。



皆さんも一緒に参加してみませんか？

赤井川村身体障害者福祉協会では会員の募集を行っています。身体障害者手帳をお持ちの方、また、お持ちでない方も賛助会員として参加可能です。興味のある方は社会福祉協議会（TEL34-6068）までご連絡下さい。

社会福祉事業に対する善意の寄付ありがとうございます

匿名希望様（二町内）	6,000円	*配食サービス指定寄付
匿名希望様（一町内）	1,000円	田村 武様（一町内） 10,000円
斎藤敏子様（二町内）	1,000円	*送迎サービスに係わる指定寄付
武田 都様（一町内）	5,000円	8月16日～10月15日（23件分） 8,900円

皆様のあたたかいご支援に感謝いたします。

『共同募金って、何に使われるのだろう?』
日頃より共同募金の個別募金や募金箱への募金をご理解・ご協力いただき、誠にありがとうございます。今年度も10月1日より全国一斉に共同募金運動が開始されました。赤井川村では①赤井川役場、②健康支援センター、③赤井川診療所、④赤井川郵便局、⑤道の駅あかいがわ、⑥山中牧場、⑦キロットリビュートポートフォリオホテル、⑧カルデラ温泉、⑨セイコーマート赤井川店、⑩社会福祉協議会の各所に募金箱を設置させていただいております。その他、赤井川村では赤井川小学校、都小学校、赤井川中学校の三校を共同募金協力校とし、ご活動いただけます。

さて、ではその共同募金ですが、皆さんは集められたお金が何に使われているのがご存知ですか?よく福祉のために使用されるとは言いますが・・・。今回は共同募金で集まつたお金に関して、どのように使用されているのが説明させていただこうと思います。皆さんから集められた貴重なお金は、まず北海道共同募金会という機関に送金され、管理されます。期間中、集まつたお金は集計され、送金した金額の一部(割合)は北海道の福祉事業(災害地支援や福祉事業助成、ボランティア推進事業など)に使用されます。残りの金額は送金した金額に応じて各市町村に割り振られ、各市町村の福祉事業に使用されます。具体的に言いますと、赤井川村では皆様からいただいた貴重な共同募金のお金で「買い物ツアーや事業」や「配食サービスの助成」、「老人クラブ・懇親会の助成」、「身障協会の助成」、「遺族会の助成」、「手話講習会事業」などを運営しております。ぜひ、ご協力を願っています。

ご協力いただいた募金は、被災地の方々、村の高齢者の方々、障がい者の方々など多くの笑顔に繋がります。

赤い羽根共同募金
AKAIWA GEN KYODO BOREN
www.akaiwagen.or.jp
赤い羽根共同募金
10月1日より全国一斉に共同募金運動
が開始されました。赤井川村では①赤
井川役場、②健康支援センター、③赤井川診療所、④
赤井川郵便局、⑤道の駅あかいがわ、⑥山中牧場、⑦キ
ロットリビュートポートフォリオホテル、⑧カルデ
ラ温泉、⑨セイコーマート赤井川店、⑩社会福祉協議会
の各所に募金箱を設置させていただいております。そ
の他、赤井川村では赤井川小学校、都小学校、赤井川
中学校の三校を共同募金協力校とし、ご活動いただ
けます。

あとがき